

地域に密着 月刊「smile」100号

山陽折込広告センター

山陽折込広告センター（岡山市北区新屋敷町）が毎月発行している情報誌「smile（スマイル）」が、6月号で創刊100号を迎えた。2005年3月の第1号から8年3カ月で到達。これを記念して同社1階ロビーで6月21日まで、「100号の歩み」展を開催（日曜日と15日休み）。創刊号から100号までを一堂に並べ、主婦らが手に取って見入っている＝写真。

smileは読者サービスと広告主のサポートを狙いに毎月1日に発刊。B5判、32～36ページフルカラーで、岡山、玉野市、早鳥町の全域と一部地域を除く倉敷、赤磐、瀬戸内、総社市に配られる山陽新聞朝刊に計21万1800部を折り込んでいる。

岡山県内各地と近県の観光、イベント、グルメ情報をはじめ、川柳、占い、商品やサービスが割引になるクーポン、携帯サイト「ここワン」とタイアップしたプレゼント企画など地域に密着した紙面建て。記念の6月号では、「ビューティー」をテーマにした特集を組み、かに道楽の食事券や城崎温泉の宿泊券、地酒など豪華景品を用意した。取材・編集スタッフは3人、読者の9割超が女性という。

同社は「150号へ向け、新たな企画を取り入れるなどさらに内容を充実させたい」としている。

